

令和8年5月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和8年5月分について、輸出は「自動車の部分品」、「通信機」などが減少したものの、「半導体等電子部品」、「半導体等製造装置」、「電気計測機器」などが増加したことから対前年同月比42.6%の増加となった。また、輸入は「医薬品」「半導体等電子部品」などが減少したものの、「半導体等製造装置」、「有機化合物」、「原動機」などが増加したことから、同15.5%の増加となった。
その結果、差引額は7億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	1,455億円	+42.6%	1,448億円	+15.5%	7億円	—
	10ヵ月連続の増加		36ヵ月連続の増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 半導体等電子部品	176億円	+63.2%	輸入	増加品目	(1) 半導体等製造装置	62億円	+232.1%
		(2) 半導体等製造装置	77億円	+149.1%			(2) 有機化合物	87億円	+61.7%
		(3) 電気計測機器	79億円	+70.4%			(3) 原動機	295億円	+12.7%
	減少品目	(1) 自動車の部分品	17億円	▲32.7%		減少品目	(1) 医薬品	42億円	▲49.9%
		(2) 通信機	6億円	▲51.3%			(2) 半導体等電子部品	180億円	▲15.2%
		(3) 電池	1億円	▲70.3%			(3) 自動車の部分品	21億円	▲28.7%
主要地域増減	アジア、EU、アメリカが増加			主要地域増減	アジア、アメリカが増加、EUは減少				

(参考) ドルレートは、158.29円（前年同月比10.0%、14.32円の円安）であった。
(注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注) 本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。